

令和5年度自己評価公表シート

認定こども園帝京長岡幼稚園

1. 教育目標

○自主	自分のことは自分でやり抜くがんばる子
○礼節	約束を守るきまりのよい子
○友愛	友達を思いやる優しい子

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した具体的な目標や計画

○言葉を意識し、各学年テーマを決めて保育に取り組む
○安定感を持って、主体的に行動する中で意欲的態度を身に付ける
○様々な経験をしたり、触れ合いの温かさを感じたりして、思いやりの心を育む
○体験を通した食育、安全教育を実施し、たくましい心と体を育成する

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	理由
各学年の「言葉」のテーマを意識し保育をしている	B	職員により意識の差があった。余裕がないと、つい指示的な言葉になってしまう時がある
指導計画に基き、子どもが主体的に関わりたくなるような環境構成をしている	A	子どもの興味関心に合わせて環境構成を工夫し、好きな遊びを十分楽しめるようにした
異年齢と関わり、思いやりの気持ちや憧れの気持ちを育てられるような工夫をしている	A	近隣の学校の児童生徒と交流を深めたり、自由遊びの中で他学年との関わりを深め、頑張る姿を見せ合ったりし、互いの刺激になった
食育や安全教育など実体験を通した活動をしている	A	食育で得た知識を家で話したり、地震の時にすぐにだんご虫ポーズをしたりと身につけてきている

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
A	例年通りに囚われず、子どもの状態に合わせて工夫しながら活動を進めることができた。行事前でも余裕を持てるよう、活動内容を見直していく

5. 今後取り組むべき課題

目標	具体的な取り組み方法
温かい言葉で伝え合おう	ゆとりのある保育計画を立て、職員個々が温かい言葉を意識しながら取り組めるよう、クラスの振り返りを定期的に行う
気持ちの良いあいさつ	年齢なりに気持ちの良い挨拶ができるよう、大人が手本となるように家庭とも協力していく
自然を取り入れた体験活動の機会を増やす	行事に向けての活動とのバランスを取り、季節の自然に触れたり取り入れたりする時間を増やせるよう、活動内容を考慮する

令和5年度 学校評価(保護者アンケート)結果

認定こども園帝京長岡幼稚園

保護者アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。85%(97名)の方にご回答いただきました評価結果をご報告させていただきます。

〈教育目標〉

- 自主 自分のことは自分でやり抜くがんばる子(幼児期の発達課題である自立心を育てる)
- 礼節 約束をまもるきまりのよい子(尊敬や感謝の心を育て、品位と節度のある態度を身につける)
- 友愛 友達を思いやる優しい子(人の痛みがわかって思いやる 人の喜ぶことをする)

〈重点目標〉

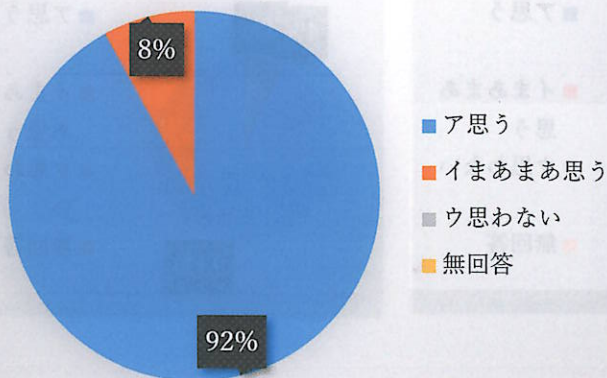
- 意欲的に生き生きと活動を楽しむ子どもの育成
- 0歳から就学までの連続性のあるトータルの教育を目指す

〈令和5年度目標〉

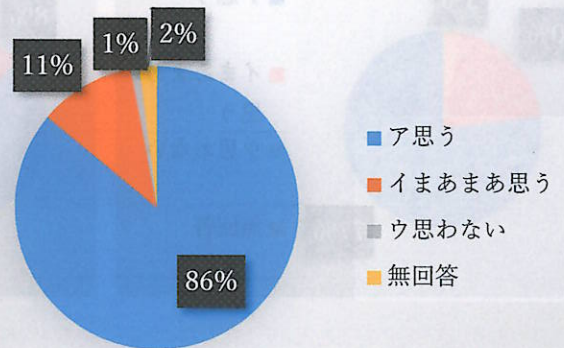
- ① 安定感を持って、主体的に行動する中で意欲的態度を身に付ける
- ② 様々な経験をしたり触れ合いの温かさを感じたりして、思いやりの心を育む
- ③ 体験を通した食育、安全教育を実施し、たくましい心と体を育成する

目標①に関連する保護者評価・ご意見

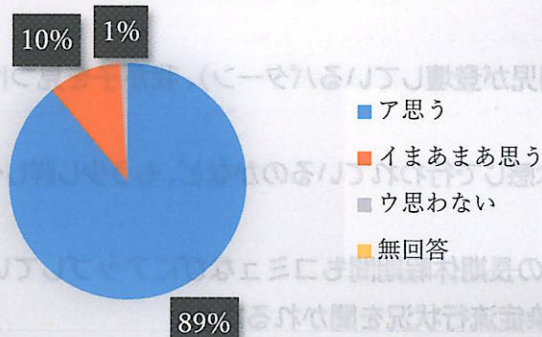
1. お子さんは安心して園生活を楽しんでいらっしゃいますか



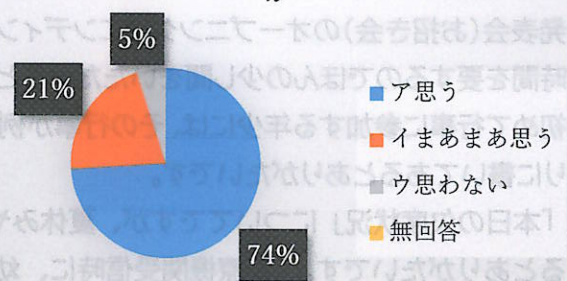
2. 園は子どもの個性を大切にしながら発達段階や興味関心に合わせた保育をしていると思いますか



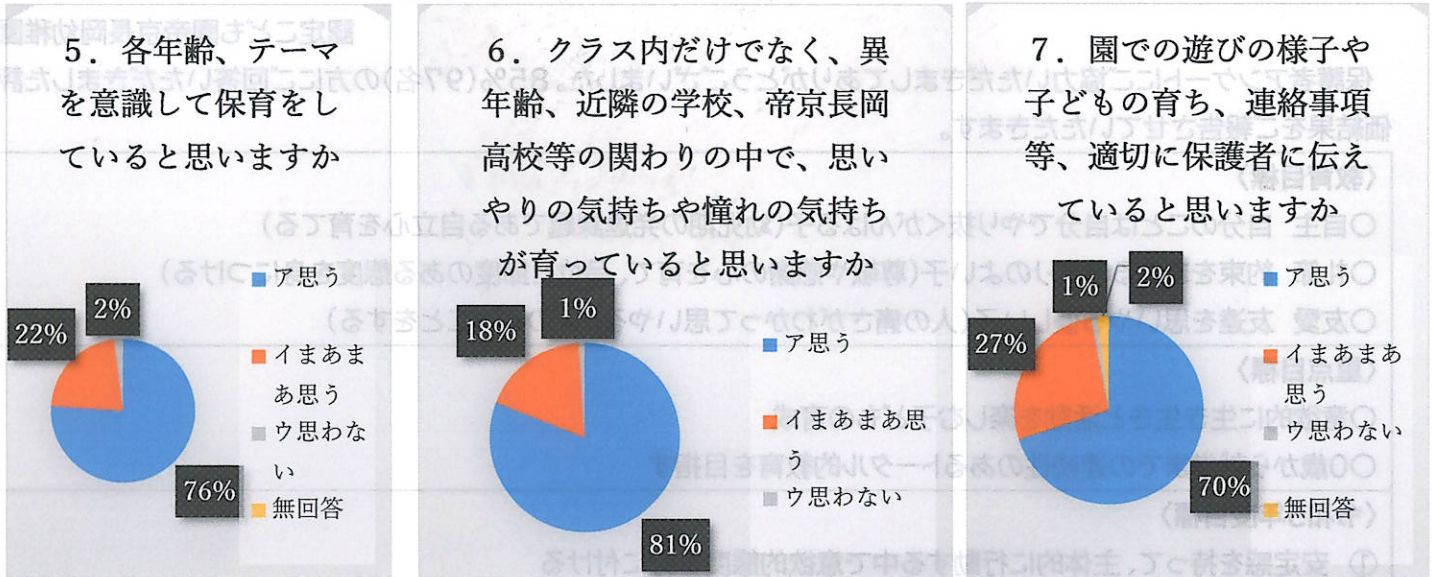
3. 園の行事は子どもにとって楽しいものであり、お子さんは伸び伸びと意欲的に活動に取り組んでいると思いますか



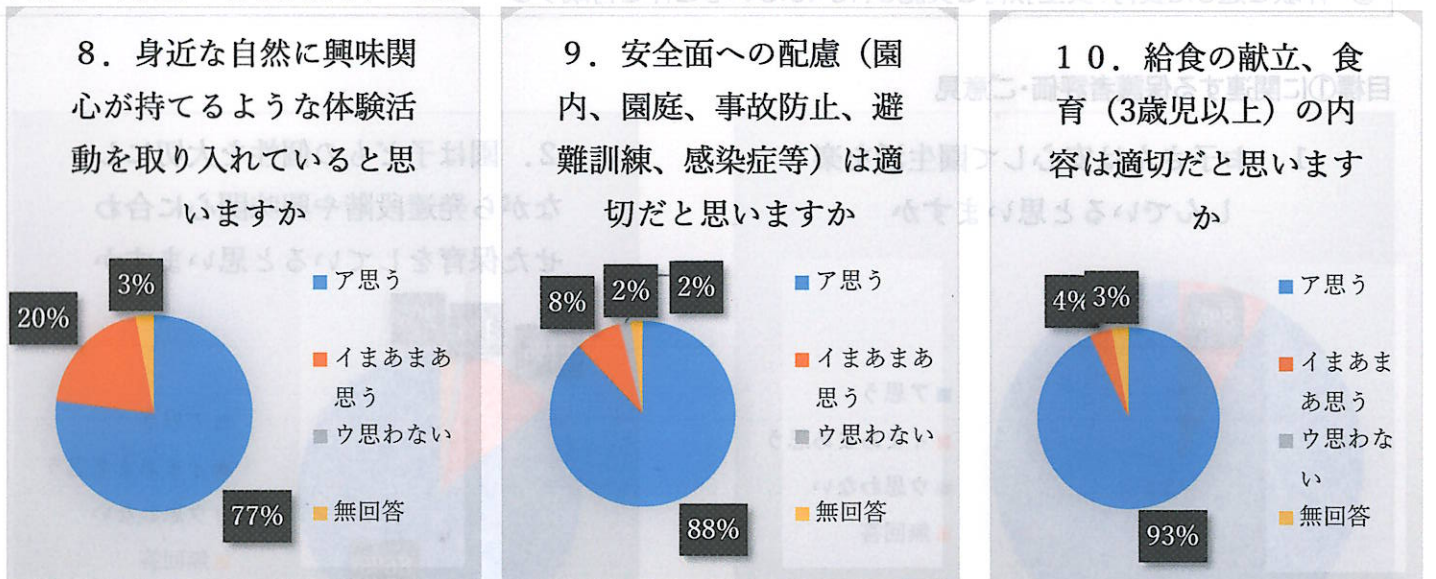
4. お子さんは園生活の中で挨拶(言葉だけでなく、おじぎタッチなど各年齢の発達を考慮して)が出来ていると思いますか



目標②に関連する保護者評価・ご意見



目標③に関連する保護者評価・ご意見



ご意見(抜粋)

○日々色々な遊びや体験をさせていただき、ありがとうございます。

○園での様子は、今日のトピックスやドキュメンテーションで、いつでも見返すことができ、写真で表情を見ることができて、とてもありがたく思っています。

○今日のトピックスを見て、その日の子ども達との会話の参考にしています。「どうだった？」と聞いても「忘れた～」と園での様子をなかなか話してくれませんが、「今日〇〇したのどうだった？」と聞くとスラスラ話してくれます！

○地震の時に、すぐにだんご虫ポーズをする子どもを見て、園での避難訓練の成果が出ていると思いました！これからも続けてほしいです。

△発表会(お招き会)のオープニングやエンディングの際(全園児が登壇しているパターン)、我が子を見つけるまで時間を要するのでほんの少し間をいただけるとありがたい。

△初めて行事に参加する年少には、その行事が例年どのような感じで行われているのかなど、もう少し詳しくおたよりに書いてあるとありがたいです。

△「本日の欠席状況」についてですが、夏休みや冬休みなどの長期休暇期間もコミュなびにアップしていただくとありがたいです。(医療機関受信時に、幼稚園での感染症流行状況を聞かれるため)

令和5年度外部評価

評価者	・長岡市立小学校校長 ・帝京蒼柴学園法人代表 ・長岡市内私立幼稚園園長 ・認定こども園帝京長岡幼稚園前々園長
評価日時	令和6年2月15日(木)
活動内容 と保育者 の願い	<p><u>5歳児</u> 思い出の紙芝居作りについての話し合い 幼稚園での思い出について話し合う中で、自分の気持ちだけでなく相手の気持ちにも気づき、友達への思いやりの気持ちを持ちながら協力して活動を進めていってほしい。</p> <p><u>4歳児</u> ペアの友達と話し合い、ペープサートを作る ペアの友達と、自分の気持ちを相手に伝えたり相手の気持ちに気付いたりしながら話し合い、経験したことがある方法で友達と一緒にペープサート作りを楽しんでほしい。</p> <p><u>3歳児</u> ごっこ遊び 自分の好きな遊びをする中で、友達や保育者と言葉のやり取りを楽しんだり、自分の気持ちを相手に伝えたりしながら、みんなで一緒に遊ぶ楽しさを味わってほしい。</p> <p><u>2歳児</u> マラカス制作、楽器・リズム遊び 中身を選んだり友達と言葉のやり取りをしながらマラカスを作ったり、自分で作ったマラカスを使って音楽に合わせて表現する楽しさを味わってほしい</p>
評価方法	各年齢当日の指導案にそって公開保育を行い「教育の捉え方」「園児の様子から」「保育者として」19項目5段階評価をしていただく

=評価・内容=

評価項目	A年齢	B年齢	C年齢	D年齢
○教育の捉え方(4項目)	5.0	5.0	5.0	5.0
○園児の様子から(5項目)	5.0	5.0	4.8	4.8
○保育者として(10項目)	4.3	4.9	5.0	5.0

○教育の捉え方

- ・この時期に適した内容であると感じました。
- ・ねらい、ねらいに沿った活動は共に適切だったと思います。
- ・予想される姿を日頃の活動から想像して、指導のポイントや環境構成をあらかじめ組み立てて構成されていました。

○園児の様子から

- ・これまでの体験をもとに、自分の伝えたい事を相談する中で決定し、内容を考える姿が大変優れていると思います。
- ・話の聞き方、集中して活動をする姿、仲間と相談する姿、すべて立派でした。
- ・これまでの園での活動が充実していたであろうことが伝わってきました。
- ・内容について楽しそうに話し合う姿が印象的でした。
- ・グループワークの基礎ができており素晴らしいと思いました。
- ・元気な朝の挨拶から始まり、楽しく元気に歌い、行動していたように思います。
- ・園児は友達と話し合ったり、手をつないで行動したり、「はい」とよい返事をしたりと元気よく行動していたよ

うに見えました。

- ・素直に先生の言葉を聞いて行動していました。
- ・様々な下書きに合わせて紙を切らなければならないのに、ハサミを器用に使用していましたし、楽しそうに話し合いながら作業していました。腕まくりをしながら頑張っていた園児もいました。素晴らしいですね。
- ・元気な返事、大きな声、楽しさが伝わってきました。
- ・子ども達が自分の興味のあるコーナーでとても楽しそうに遊んでいたと思います。
- ・園児同士のつながりは年齢により異なると思いますが、マイ楽器を作ってそれを使ってリズムに合わせて鳴らしながら歌ったり踊ったりはとても楽しそうで、保育者や友達と活動を共有してとても満足している様子でした。

○保育者として（人的、物的環境も含む）

- ・点呼の取り方も、名簿一番からではなく、その日によって始まり方が工夫されていて楽しそうに勉強になりました。
- ・切って貼って片付けてと短い時間の中で大変そうでしたが、先生方がきばきと動いていました。
- ・先生方が園児に目を配り、協力してできていたように感じます。安心感が持てました。チームワークの良さがうかがえました。
- ・指導案通り実践されていたと思います。
- ・先生と一緒に楽しむことで子ども達は先生との一体感を感じ、信頼感が高まっていました。
- ・どの子どもも楽しそうに友達と遊んでいて、日頃のクラス運営がスムーズに行われていると感じました。
- ・子ども達が小さなペットボトルの中にビーズやストローを切った物、あずき等、身近な材料を利用しているのは親しみを持たし、興味も沸いたと思う。
- ・子ども達は保育者の問いかけに様々な反応をしていて、それぞれ自分の言いたい声を出していたが、保育者が一人一人の声を拾って取り上げる配慮はとても良かった。
- ・保育者同士の連携がとても良く、それぞれが活動内容を共有し、スムーズに行えるようすみやかに動いていました。
- ・活動に興味を示さない子もいたが、保育者は無理に集団に入れようとせず見守りながら声掛けをしていた点は良かったと思います。
- ・保育者の話、大切な事を伝えたい時は、静かに話し手の方を向いて聞こうとする態度は感心でした。常日頃の信頼関係のたまものだと思います。
- ・保育の最初と最後に子ども達からかわいい挨拶をもらって、私も元気をもらいました。
-

以上のような評価をいただきました。

令和6年度もさらに質の高い保育を目指し、職員間で話し合いながら取り組んでいきたいと思っています。